

	学校だより 芽 吹 き	FOR 2050	教育目標
	NO. 154	令和4年4月8日発行 中野区立南中野中学校	1 自ら学び、考え、実践できる人になろう (賢く) 2 思いやりのある、心豊かな人になろう (優しく) 3 心身ともに、たくましい人になろう (逞しく)



令和4年度 第14回入学式 式辞

校長 竹之内 勝

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。中野区立南中野中学校は、新入生の皆さんを心から歓迎します。はじめに、こちらの映像をご覧ください。＝卒業式ダイジェストの上映＝

いかがでしたでしょうか。皆さんの3年後の姿です。「地域や社会の役に立つことができる」というよいところがある南中生は、地域の自慢であり、誇りです。皆さんは、本日から南中生です。すてきな中学校生活をスタートさせてください。

新しい学校で、すてきなスタートをきるための魔法の言葉があります。「置かれた場所で咲きなさい。」です。南中野中学校で、自分らしく笑顔で生活していけば、必ず見守ってくれる仲間や先生がいます。南中野中学校という場所で、まずは、自分らしいすてきなスタートの花を咲かせてください。そして、一日一日のすてきな花を咲かせ続けてください。

突然ですが、皆さんの2050年を想像してみてください。約30年後を想像するということです。皆さんは40歳か41歳になっています。まさに、地域や社会、そして、世界を支える中心になっている年齢です。ある予測によれば、2050年には、知識の量や繰り返し行われる作業の量は、コンピューターが人間を超えと言われていています。そのようなときに皆さんは、どのような力を身に付けておく必要があるでしょうか。それは、「人

間力(人間にしかできない力)」を身に付けておくということです。そのためには、答えのないものに対して自分で考え、考えたことを仲間と交流し、更により考えへとつなげていく、それを積み重ねていくのです。

中学校生活のスローガンは「FOR2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～」です。未来は、「今」の積み重ねで創られています。南中野中学校の教育目標を実現しようと積み重ねていけば、自然とその力は身に付きます。「賢く」「優しく」「逞しく」、南中生一人ひとりに適した中学校生活を積み重ねましょう。

さて、新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。教職員を代表しまして、心からお祝い申し上げます。地域の皆様と、共に教職員が一丸となって、保護者の皆様と協力しながら、お子様の教育に全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

結びに、入学式にあたり、全ての関係の皆様にご心から御礼申し上げます。これからも、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

新入生の健やかな成長を願ひ、式辞とさせていただきます。

令和4年4月7日

中野区立南中野中学校長 竹之内 勝